

## 平成26年度施策評価調書

整理番号	22
評価担当課	建設水道部都市整備課

### 1 施策の名称等

施策名(基本事業)	橋梁の整備(3-12-6)		
総合計画の位置づけ	基本目標	3	自然と環境にやさしく快適で安全なまちづくり
	主要施策	12	道路の整備

### 2 施策の現状分析と意図

施策の対象、意図(誰、何をどのようにしたいのか)	市民の生命と暮らしを守るための予防保全として、老朽化した橋梁の架替え・修繕を行い橋梁の延命を行っていく。
施策の現状(現状どのような手段を講じているか)	平成21年度からの4カ年で市内244橋の遠望目視点検を終え、平成25年度にその結果を踏まえ、名寄市橋梁長寿命化修繕計画を策定した。この修繕計画をもとに、修繕しなければいけない橋梁について優先順位を決め、10年計画をたてて平成27年度より修繕の実施を行っていく。
施策の課題	昨今の国の情勢からも、国庫補助事業(交付金)の減額が予想される中、橋梁の修繕の進捗に影響を及ぼすことと思われる。また、補修・架替えに多額の財源が必要となるため、財源の確保が必要になってくる。

### 3 成果指標の達成状況

成果指標	指標の説明	区分	H23	H24	H25	目標年度(H28年度)
橋梁点検	平成21年度～24年度までの4カ年に遠望目視点検により244橋の橋梁を点検	目標値(橋)	113	102	—	244
		実績値(橋)	113	102	—	244
		進捗率	100%	100%	—	100%
橋梁修繕計画	点検結果をもとに平成25年度に修繕計画を策定	目標値(橋)	—	—	244	244
		実績値(橋)	—	—	244	244
		進捗率	—	—	100%	100%
橋梁修繕	修繕計画の優先順位に沿って、平成27年度～平成36年度までの10カ年で修繕すべき橋梁を修繕する。	目標値(橋)	—	—	—	2
		実績値(橋)	—	—	—	—
		進捗率	—	—	—	—

### 4 施策の達成状況

施策の達成度	理由・問題点等	評価基準
A	橋梁整備は高額な事業費がかかるため国庫補助事業(交付金)を頼りとしている。今後も引き続き、整備の必要な橋梁について事業化できるよう継続的に要望をしていく。	A: 計画目標に向けて順調に推移 B: 計画目標に向かって概ね順調 C: 計画目標に向けて進捗はやや遅れている D: 計画目標に向け進捗は遅れている

5 今後の方向性

橋梁の架替え・修繕には多額の予算が必要になることから、国庫補助(交付金)事業要望は、市建設事業全体のバランスを考えた上で進める。

6 ワーキンググループの意見等

1次評価のとおり

7 外部評価の意見等

1次評価のとおり

8 2次評価の意見等

1次評価のとおり

9 施策を構成する事務事業

(1)H25年度実施事業

事業 番号	事務事業名	事業の概要	H25決算額	1次評価						外部 評価	2次 評価
				妥当性	有効性	効率性	公平性	達成度	評価		
1	橋梁長寿命化事業	名寄市橋梁修繕計画策定	13,986	a	a	a	a	a	A	A	A

(2)その他の取組(既に終了した事業や予算を伴わない取組等(1)以外の取組を記入してください。)